

平成27年度行政事業レビューシート(復興庁)

事業名	放射線監視施設等整備事業			担当部局	復興庁		作成責任者	
事業開始年度	平成25年度	事業終了(予定)年度	平成26年度	担当課室	統括官付参事官(予算・会計担当)		参事官 小瀬 達之	
会計区分	東日本大震災復興特別会計			政策・施策名	政策：復興施策の推進 施策：東日本大震災からの復興に係る施策の推進			
根拠法令(具体的な条項も記載)	-			関係する計画、通知等	東日本大震災からの復興の基本方針(平成23年7月) 原子力災害対策指針(平成24年10月31日)			
主要政策・施策	科学技術・イノベーション			主要経費	その他の事項経費			
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	東日本大震災により全壊した宮城県原子力センター(現：宮城県環境放射線監視センター)の建て替え等を行うことにより、宮城県における環境放射線監視体制を整備する。							
事業概要(5行程度以内。別添可)	上記の目的を達成するため、①原子力センターの建て替え、②震災により喪失した環境放射線監視システムの整備、③震災により喪失した分析・測定機器の整備を実施する。							
実施方法	交付							
予算額・執行額(単位：百万円)			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求	
	予算の状況	当初予算	-	-	-	-		
		補正予算	-	1,584	-			
		前年度から繰越し	-	-	1,584	-		
		翌年度へ繰越し	-	▲1,584	-			
		予備費等	-	-	-			
		計	0	0	1,584	0	0	
	執行額		-	0	1,258			
執行率(%)		-	-	79%				
定量的な成果目標の設定が困難な場合	定量的な目標が設定できない理由			定性的な成果目標と24～26年度の達成状況・実績				
	本事業は、東日本大震災により全壊した宮城県原子力センターの建て替え等を行うことにより、宮城県における環境放射線監視体制の整備に資することを目的としているが、当該体制の程度について定量的に評価することは難しく、定量的な目標を設定することも困難である。			平成25年度において、宮城県における原子力センター及び環境放射線監視システムの設計を行うとともに、分析・測定機器の整備計画を作成した。平成26年度において、原子力センターの建て替え及び環境放射線監視システム、分析・測定機器の整備等を実施し、宮城県における環境放射線監視体制の整備を完了した。				
事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 - 年度
	宮城県における環境放射線監視体制の整備のため、その拠点となる宮城県原子力センターの建て替えを確実に実施すること。	建て替えが完了した原子力センターの数。	実績	棟	-	-	1	
			目標値	棟	-	-	1	-
達成度			%	-	-	100%		
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込
	宮城県原子力センターの建て替え事業における整備進行状況	活動実績	進行状況(%)	-	-	100		
		当初見込み	進行状況(%)	-	-	100	-	
単位当たりコスト	算出根拠			単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込
	執行額/整備拠点数			単位当たりコスト	百万円	-	0	1,258
				計算式	百万円/拠点数		0 1,258/1	-

平成27・28年度予算内訳 (単位:百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由
	-	-	-	
	-	-	-	
	-	-	-	
	-	-	-	
	-	-	-	
	-	-	-	
		計	0	0

事業所管部局による点検・改善				
	項目	評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	原子力施設が立地する宮城県において放射線監視体制を再整備することは急務であり、国民や社会のニーズを的確に反映している。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	東日本大震災により全壊した原子力センターの再建等を実施し、宮城県における放射線監視体制を再整備するものであり、国が支援する必要がある。	
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	上記の通り、優先度の高い事業である。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	-	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	我が国のモニタリング体制の構築・維持については、東京電力福島第一原子力発電所事故を踏まえ、社会的にも国が率先することが求められており、このため、交付金により定額支援することは妥当である。	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	原子力センターの建設や専門的な分析・測定機器を整備する事業であり、単位当たりコスト等の水準は妥当である。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	○	中間段階での支出において、経済性・競争性が確保されていることなど、合理的なものとなっているかについて指導・確認している。	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	交付金の交付に当たっては、対象となる地方公共団体から申請を受け、交付規則に照らして適切に審査を行っている。また、事業終了後には額の確定検査を実施し、費目・使途が事業目的に即していることを確認している。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-	
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか	○	放射線監視施設等の整備に当たっては、整備の必要性、整備の行程、施設等を構成する装置等の審査を通じ、経済的な調達に努めている。	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか	○	宮城県原子力センターの建て替え等を行うことにより、宮城県における環境放射線監視体制の整備に資することができた。	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	我が国のモニタリング体制の構築・維持については、東京電力福島第一原子力発電所事故を踏まえ、社会的にも国が率先することが求められており、このため、交付金による定額支援の他の手段・方法等を採用することは考え難い。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	当初の計画通り、平成26年度までに宮城県における環境放射線監視体制の整備を完了している。	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	今後、宮城県における放射線監視事業において適切に活用される予定である。	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		○	従来、原子力センターは放射線監視等交付金により維持管理を行っていた施設であるが、東日本大震災による津波で全壊したため、原子力センターの建て替え等を行い、建て替え等に必要な費用は東日本大震災復興特別会計事業で措置し、建て替え等が完了した後の維持管理等の経費については放射線監視等交付金で措置する予定。
	所管府省・部局名	事業番号	事業名	
	原子力規制委員会	55	放射線監視等交付金	
点検・改善結果	点検結果	我が国のモニタリング体制の構築・維持については、東京電力福島第一原子力発電所事故を踏まえ、社会的にも国が率先することが求められているところ、原子力施設が立地する宮城県において放射線監視体制を再整備するものであり、国民や社会のニーズを的確に反映しており、優先度が高い。宮城県における環境放射線監視体制については、宮城県原子力センターの建て替え等により、当初の計画どおり、平成26年度までに完了している。今後、宮城県における放射線監視事業において適切に活用される予定である。		
	改善の方向性	平成26年度をもって終了。		

外部有識者の所見

点検対象外

行政事業レビュー推進チームの所見

終了予定

施設の整備が完了していることから、当初の予定通り終了とすることが適当である。

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

予定通り終了

予定の施設の整備を終えており、平成27年度以降は予算計上していない。

備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	-	
平成25年度	-	平成26年度	238			

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

復興庁
1,584百万円



原子力規制委員
会

〔 交付金の交付 〕



【交付金】

A. 宮城県
1,258百万円

〔 宮城県において女川原子力発電所に係る放射能調査・分析を実施する原子力センターを再建し、同県における放射線監視体制を再整備する。 〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A.宮城県			E.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	施設整備費	原子力センター建設工事等	1,146	-	-	-
	設備備品費	電気炉、LBG液体シンチレーションカウンタ等	112	-	-	-
	計		1,258	計		0
	B.			F.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	-	-	-	-	-	-
	計		0	計		0
	C.			G.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	-	-	-	-	-	-
	計		0	計		0
	D.			H.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	-	-	-	-	-	-
計		0	計		0	

支出先上位10者リスト

A. 宮城県

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	宮城県	宮城県における環境放射線監視体制の整備	1,258	-	-